

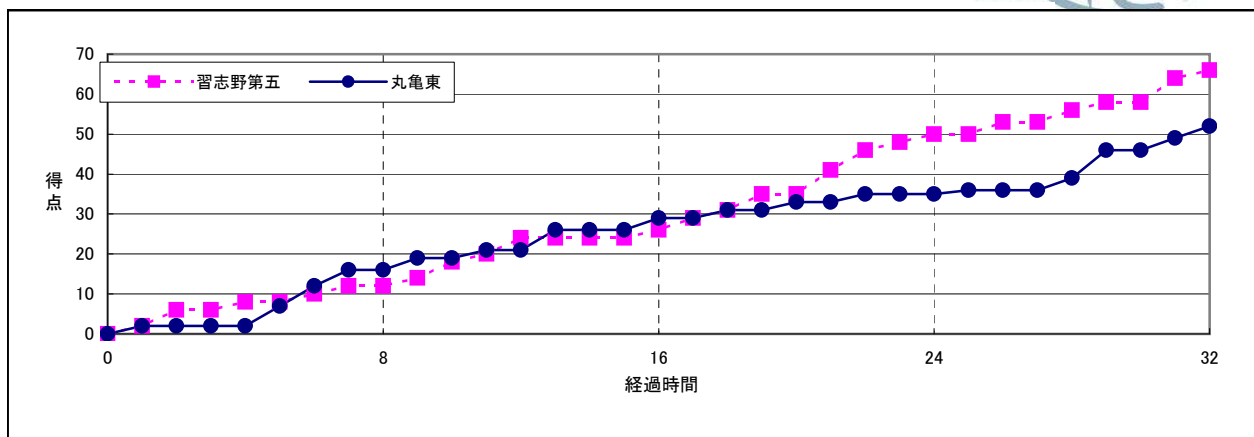
【game report】

No. 2 - HA - 5

平成20年度全国中学校体育大会  
第38回全国中学校バスケットボール大会



試合区分	2日目 男子 HAコート第5試合 決勝トーナメント2回戦		
日時	8月24日(日) 14:50 ~		
会場	東総合スポーツセンター		
結果	習志野第五	12 1st 16 14 2nd 13 24 3rd 6 16 4th 17 OT	丸亀東
	千葉		66
審判	主審 谷地 温	副審 二宮 隆二	



【個人トータル表】 ×=スターティングメンバー / =出場選手 空欄=出場なし

習志野第五							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	小松雅輝	×	22	1	7	5	0
5	西鶴大輔	×	2	0	1	0	2
6	山口大貴	/	0	0	0	0	0
7	篠崎健						
8	石井竜也	×	14	0	6	2	1
9	菊池岬	×	0	0	0	0	4
10	手塚正義	/	2	0	1	0	0
11	江原悠佑	×	26	0	13	0	1
12	高橋綾						
13	中川拓海						
14	飯田恵介						
15	神岡隼人						
16	徳永滋紀						
17	本山晃希						
18	須藤修史						
監	天田正弘	/					
C	天田正弘	/					
合計			66	1	28	7	8

丸亀東							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	吉田大城	×	3	1	0	0	3
5	東田匠	/	0	0	0	0	2
6	前田裕輝	×	20	3	4	3	1
7	笠井康平	×	16	1	5	3	2
8	茂木裕亮	×	11	3	1	0	1
9	宮武恭介	×	0	0	0	0	0
10	川上潤平	/	2	0	1	0	3
11	山野智弘						
12	河口大輔						
13	中田龍						
14	渡邊大輝						
15	庄野祐也	/	0	0	0	0	5
16	山田勇次						
17	為定威央利						
18	橋川力也						
監	北本真司	/					
C	佐々木裕一	/					
合計			52	8	11	6	17

3P=3ポイントシュート 2P=2ポイントシュート FT=フリースロー

1回戦接戦をものにした習志野五と危なげなく勝ち上がった丸亀東のベスト4をかけた一戦。両チームともハーフコートのマンツーマンDefでスタート。習志野五の#11のゴール下のシュートでスタートしたのに対し、丸亀東は#6のフリースロー2本を決め、2-2とする。その後は、習志野五は#11を中心としたインサイドの得点に対し、丸亀東は#6、7のミドルシュートで得点し、16-12の4点リードで1Q終了。2Qに入ってもゲーム展開は変わらず、習志野五の#8と#11のポストプレーに対し、丸亀東の#6と#7からしかけるOffで得点し、29-26の丸亀東が3点リードで前半を折り返す。3Qに入ると習志野五は2-3のゾーンDefに切り換え、丸亀東の#6と#7にプレッシャーをかける戦法をひくと、丸亀東のOffリズムが狂いだし、得点が伸びない状態が続く間に、習志野五の#8、11、4がインサイドを制し、着実に加点し、3Qを50-35と逆転して終了する。4Qに入ってもこの状態は続き、3Qから4Q3分過ぎまで丸亀東の3Pが10本連続ミスとなり、なかなか得点できず、54-36と習志野五が優位に立つ。しかし、残り4分50秒のタイムアウト後、丸亀東がオールコートマンツーマンDefに切り換えた後、#8、4、6等の3Pを決めて追いつがる。しかし、時すでに遅く、習志野五が66-52と完勝し、ベスト4進出を決めた。丸亀東の気合の入った基本に忠実な激しいマンツーマンDefは、高さのある習志野五を最後まで苦しめた。

記録者：石川 覚